

官報

號外 昭和六年三月二十七日

第五十九回 貴族院議事速記第四十號

昭和六年三月二十六日(木曜日)午後一時十九分開議

議事日程 第四十號

昭和六年三月二十六日
午後一時開議

- 第一 北海道石狩國ニ國立種馬所設置ノ請願 會議
- 第二 泊居港修築ノ請願 會議
- 第三 滋賀縣信樂各町村ニ砂防工事施行ノ請願 會議
- 第四 富士山ヲ中心トスル國立公園指定ノ請願 會議
- 第五 自動車取締統一ノ請願 會議
- 第六 農村救済ニ關スル請願(文書表第百八十二號) 會議
- 第七 產馬ノ事業經營ニ關スル請願 會議
- 第八 漁村負擔輕減ノ請願 會議
- 第九 中等學校地理歷史科教員海外派遣ノ請願 會議
- 第十 地方改善育英資金増額ノ請願 會議
- 第十一 未成年者飲酒禁止法ノ改正法制定ニ反對ノ請願 會議
- 第十二 國旗ノ樣式及ヒ取扱等ニ關スル請願 會議

- 第十三 忠清南道廳ヲ大田ニ移轉ノ請願 會議
- 第十四 廣島、濱田間鐵道速成ノ請願 會議
- 第十五 商工會法制定ノ請願 會議
- 第十六 航空行政ノ統一及ヒ施設擴張ニ關スル請願 會議
- 第十七 國防調查會設置ノ請願 會議
- 第十八 北海道天鹽川河口修築ノ請願 會議
- 第十九 北海道遠別線鐵道速成ノ請願 會議
- 第二十 北海道大津川河口改修ノ請願 會議
- 第二十一 煉乳原料砂糖戻稅法中改正ノ請願 會議
- 第二十二 雪害ニ關シ市町村義務教育費國庫負擔法ノ施行勅令改正ノ請願 會議
- 第二十三 東京ニ於ケル震災ノ爲メ土地區劃整理ヲ施行セル地區内ノ本建築著手猶豫ノ請願 會議
- 第二十四 山村住民救済ニ關スル請願 會議
- 第二十五 北海道稚内港ト利尻、禮文兩島間ノ連絡航路開始ニ關スル請願 會議

- 第二十六 融和事業ノ施設ニ關スル請願 會議
- 第二十七 盲人保護法制定ノ請願 會議
- 第二十八 盲學齡兒童ノ義務教育制度制定ノ請願 會議
- 第二十九 京都府寺田郵便局ニ電信事務開始ノ請願 會議
- 第三十 國產飛行機購入者ニ國庫補助ノ請願 會議
- 第三十一 航空機及ヒ同器材ノ發明考案獎勵ニ關スル請願 會議
- 第三十二 定期航空路擴張並ニ民間飛行場増設ノ請願 會議
- 第三十三 新宮川治水工事速成ノ請願 會議
- 第三十四 女子園藝專門學校設立ノ請願 會議
- 第三十五 北海道落石燈臺ニ霧笛ノ設置及ヒ納沙布水道ニ航路標識施設ノ請願 會議
- 第三十六 北海道苫前村ニ航路標識設置ノ請願 會議
- 第三十七 北海道羽幌線鐵道速成ノ請願 會議
- 第三十八 北海道根室ニ航空港設置ノ請願 會議
- 第三十九 北海道花咲郡離島及ヒ國後色丹各島ニ無線電信裝置ノ請願 會議
- 第四十 東海道線鐵道品川、田町兩驛間ニ停車場設置ノ請願 會議
- 第四十一 知識階級失業者ノ救済ニ關スル請願 會議

- 第四十二 福島縣湯本驛北方暗渠開鑿ニ關スル請願 會議
- 第四十三 小作爭議取締法制定ニ關スル請願 會議
- 第四十四 釋放者保護制度制定ノ請願 會議
- 第四十五 農村救済ニ關スル請願(文書表第三百七十七號) 會議
- 第四十六 水產審議會設置ノ請願 會議
- 第四十七 人造絹絲保稅工場許可反對ノ請願 會議
- 第四十八 北海道紋別郡遠輕村ニ野村牛區裁判所出張所設置ノ請願 會議
- 第四十九 樺太ニ衆議院議員選舉法施行ノ請願 會議
- 第五十 知識階級失業者救済事業費國庫補助ノ請願 會議
- 第五十一 東京ヨリ北海道札幌及ヒ樺太豐原間航空路開設ノ請願 會議
- 第五十二 島根縣縣川郡上津村ニ郵便局設置ノ請願 會議
- 第五十三 政府ノ綿羊飼育獎勵施設充實ニ關スル請願(文書表第四百四號) 會議
- 第五十四 奉天神原農場ノ既得權回復ニ關スル請願 會議
- 第五十五 政府ノ綿羊飼育獎勵施設充實ニ關スル請願(文書表第四百九號) 會議

○議長(公爵德川家達君) 是ヨリ書記官ヲシテ諸般ノ報告ヲ致サセマス
(瀬古書記官朗讀)
昨二十五日本院ニ於テ可決シタル左ノ政府

提出案ハ即日裁可ヲ奏請シ又可決ノ旨ヲ衆議院ニ通知セリ

昭和六年度歳入歳出總豫算追加案(第一號)

昭和六年度各特別會計歳入歳出豫算追加案(特第一號)

豫算外國庫ノ負擔トナルベキ契約ヲ爲スヲ要スル件(追第一號)

昭和五年各特別會計歳入歳出豫算追加案(特第一號)

昭和六年度歳入歳出總豫算追加案(第二號)

昭和五年各特別會計歳入歳出總豫算追加案(第一號)

議長(公爵德川家達君) 是ヨリ本日ノ會議ヲ開キマス、議事ノ都合上、暫ク休憩イタシマス

午後一時二十一分休憩

午後五時十九分開議

議長(公爵德川家達君) 是ヨリ休憩前ニ引續キマシテ會議ヲ開キマス

子爵東國基光君 本員ハ此際日程ヲ變更イタシマシテ、昨日衆議院ヨリ送付セラレマシタ産業組合中央金庫法中改正法律案外十六件ノ法律案ヲ上程セラレマシテ、其審議ヲ進メラレムコトノ動議ヲ提出イタシマス、諸君ノ御賛成ヲ願ヒマス

子爵瀧脇宏光君 賛成

議長(公爵德川家達君) 瀧脇子爵、將來ハ賛成ヲ表セラレル時ハ規則通り御起立ヲ願ヒタイト考ヘマス、成ルベク本院規則ヲ履行シタイト考ヘマス

〔子爵瀧脇宏光君起立シテ「賛成」ト述フ〕

議長(公爵德川家達君) 東國子爵ノ日程變更ノ動議ニ同意ノ諸君ノ起立ヲ求メマス(起立者多數)

議長(公爵德川家達君) 過半数ト認メマス

議長(公爵德川家達君) 産業組合中央金庫法中改正法律案、農會法中改正法律案、耕地整理法中改正法律案、衆議院提出、第一讀會

産業組合中央金庫法中改正法律案

右本院提出案及送付候也

昭和六年三月二十五日

衆議院議長 藤澤幾之輔

貴族院議長(公爵德川家達君)

産業組合中央金庫法中左ノ通改正ス

第十三條第一號ノ次ニ左ノ一號ヲ加ヘ第二號ヲ第三號ニ改メ以下順次繰下ク

二 所屬産業組合聯合會又ハ所屬産業組合ニ對シ擔保ヲ徵セスシテ三十箇年以内ノ年賦償還交付ヲ爲スコト但シ其ノ金額ハ拂込出資金及産業債券發行額ノ二分ノ一ヲ超エサルモノトス

同條ニ左ノ二號ヲ加フ

六 所屬産業組合聯合會又ハ所屬産業組合ノ爲ニ有價證券ノ保護預リヲ爲スコト

七 所屬産業組合聯合會又ハ所屬産業組合ノ爲ニ有價證券ノ委託買賣ヲ爲スコト

第十四條中「第一號及第二號」ヲ「第一號乃至第三號」ニ改ム

附則
本法ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

農會法中改正法律案

右本院提出案及送付候也

昭和六年三月二十五日

衆議院議長 藤澤幾之輔

貴族院議長(公爵德川家達君)

農會法中左ノ通改正ス

第三十條第三項ノ次ニ左ノ一項ヲ加ヘ第四項中「前項」ヲ「前二項」ニ改ム

市町村カ前項ノ請求ヲ受ケタル日ヨリ三十日以内ニ其ノ處分ニ著手セス又ハ九十日以内ニ之ヲ結了セサルトキハ會長ハ地方長官ノ認可ヲ得テ之ヲ處分スルコトヲ得此ノ場合ニ於テハ町村制第一百十一條第一項及第四項ノ規定ヲ準用ス

耕地整理法中改正法律案

右本院提出案及送付候也

昭和六年三月二十五日

衆議院議長 藤澤幾之輔

貴族院議長(公爵德川家達君)

耕地整理法中左ノ通改正ス

第七十九條第二項ノ次ニ左ノ一項ヲ加ヘ第三項中「第一項」ヲ「第一項及第三項」ニ改ム

第四項中「前三項」ヲ「前四項」ニ改ム

議長(公爵德川家達君) 只今議長ノ問題ニ供シマシタ三案ノ特別委員ノ氏名ヲ書記官ヲシテ朗讀ヲ致サセマス

〔瀬古書記官朗讀〕

産業組合中央金庫法中改正法律案外二件特別委員

侯爵松平 康昌君 伯爵堀田 正恒君

子爵片桐 貞央君 男爵園田 武彦君

藤山 雷太君 伊澤平左衛門君

坂田 貞君 齋藤 善八君

長尾元太郎君

議長(公爵德川家達君) 樺太ニ衆議院議員選舉法施行ニ關スル法律案、六大都市ニ關スル法律案、地方鐵道及軌道ニ對スル地方稅免除ニ關スル法律案、河川法中改正法律案、古物商取締法中改正法律案、大正十五年法律第五十二號中改正法律案、震災ニ因ル土地區劃整理施行地區内ノ假建築著手期限變更ニ關スル法律案、産師法案、出版權法案、衆議院提出、第一讀會

樺太ニ衆議院議員選舉法施行ニ關スル法律案

右本院提出案及送付候也

昭和六年三月二十五日

衆議院議長 藤澤幾之輔

貴族院議長(公爵德川家達君)

樺太ニ衆議院議員選舉法施行ス選舉區及選舉スヘキ議員ノ數左ノ如シ

選舉區 議員數
樺太 三人
附則
本法施行期日並施行ニ關スル規定ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

六大都市ニ關スル法律案

右本院提出案及送付候也

昭和六年三月二十五日

衆議院議長 藤澤幾之輔

貴族院議長 公爵徳川家達殿

第一條 本法ニ於テ市ト稱スルハ東京市、京都市、大阪市、横濱市、神戸市及名古屋市ヲ謂フ

第二條 市ハ從來ノ區域ニ依リ之ヲ府縣ノ區域外トス但シ東京市ハ現在東京府ノ區域ヲ以テ其ノ區域トス

第三條 市ハ法人トス官ノ監督ヲ承ケ法令ノ範圍内ニ於テ其ノ公共事務並從來法令又ハ慣例ニ依リ府縣若ハ市ニ屬スル事務及將來法律勅令ニ依リ市ニ屬スル事務ヲ處理ス

第四條 市ハ内務大臣之ヲ監督ス

第五條 市制其ノ他ノ法令又ハ慣例ニ依リ從來地方長官(東京市ニ在リテハ警視總監ヲ含ム)並府縣參事會ノ權限ニ屬スル事項ハ勅令ノ定ムル所ニ依リ主務大臣又ハ市長之ヲ行フ

第六條 市制其ノ他ノ法令ニ依リ從來府縣參事會ニ訴願シ得ヘキ事項ハ直ニ之ヲ行政裁判所ニ出訴スルコトヲ得

第七條 市ハ市制其ノ他ノ法令ニ依ルモノノ外從來ノ府縣稅及賦金ノ例ニ依リ市稅及賦金ヲ賦課徵收スルコトヲ得

第八條 市ハ府縣ト其ノ事務ノ一部ヲ共同處理スル爲規約ヲ定メ内務大臣ノ許可ヲ得テ府縣市組合ヲ設クルコトヲ得

府縣市組合ハ法人トス

府縣市組合ノ事務ハ内務大臣ノ指定シ

官報號外

昭和六年三月二十七日

貴族院議事速記第四十號 樺太ニ衆議院議員選舉法施行ニ關スル法律案外八件 第一讀會

タル府縣知事又ハ市長之ヲ管理ス

府縣市組合ニ關シテハ府縣制第二百二十六條ノ三第一項及第二百二十六條ノ四乃至第二百二十六條ノ七ノ規定ヲ準用ス

第九條 市制第二百七十條第一項ノ懲戒審査會ノ組織ニ關シテハ別ニ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

第十條 本法ニ規定スルモノノ外凡テ市制ノ定ムル所ニ依ル

附則

本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

本法施行ノ爲府縣ニ屬スル財産、營造物及事業ノ處分並權利義務ノ歸屬ニ關シ必要ナル事項ニ付テハ關係アル府縣會及市會ノ意見ヲ徵シ主務大臣之ヲ定ム

本法施行ノ際必要ナル事項ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

地方鐵道及軌道ニ對スル地方稅免除ニ關スル法律案

右本院提出案及送付候也

昭和六年三月二十五日

衆議院議長 藤澤幾之輔

貴族院議長 公爵徳川家達殿

地方鐵道法ニ依ル鐵道又ハ軌道法ニ依ル軌道ノ線路及車輛ニ對シテハ地方稅ヲ賦課スルコトヲ得ス

附則

本法ハ昭和六年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

本法施行前既ニ賦課シタル地方稅ニ付テハ尙從前ノ例ニ依ル

河川法中改正法律案

右本院提出案及送付候也

昭和六年三月二十五日

衆議院議長 藤澤幾之輔

貴族院議長 公爵徳川家達殿

河川法中ノ通改正ス

第三十二條第二項ヲ左ノ如ク改ム

河川ニ關スル工事ニ因リテ必要ヲ生シタル他ノ工事ノ費用ハ河川ノ工事費ヲ負擔スル者ノ負擔トス

附則

本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

古物商取締法中改正法律案

右本院提出案及送付候也

昭和六年三月二十五日

衆議院議長 藤澤幾之輔

貴族院議長 公爵徳川家達殿

古物商取締法中左ノ通改正ス

第十七條ニ左ノ一項ヲ加フ

前項ノ場合ニ於テ古物商情ヲ知ラスシテ買受ケ又ハ交換シタル物品ニ付テハ被害者ハ古物商ニ對シ其ノ支拂ヒタル代價又ハ交換シタル物品ノ價格ニ相當スル補償ヲ爲スヘシ

附則

本法ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

大正十五年法律第五十二號中改正法律案

右本院提出案及送付候也

昭和六年三月二十五日

衆議院議長 藤澤幾之輔

貴族院議長 公爵徳川家達殿

大正十五年法律第五十二號中左ノ通改正ス

第三條中「清算金ニ付利子ヲ附シ五年ヲ超エサル期間」ヲ「清算金ニ付二十年ヲ超エサル期間」ニ改ム

震災ニ因ル土地區劃整理施行地區内ノ假建築者手期限變更ニ關スル法律案

右本院提出案及送付候也

昭和六年三月二十五日

衆議院議長 藤澤幾之輔

貴族院議長 公爵徳川家達殿

東京府及神奈川縣ノ市街地建築物法適用區域内ニシテ大正十二年九月ノ震災ニ罹リタル爲土地區劃整理ヲ施行シタル地區内ニ限り假建築者手期限ヲ左ノ如ク之ヲ變更ス

一 劇場、集會場、旅館、工場其ノ他ノ特殊建築ニシテ内務大臣ノ命令ヲ以テ指定スルモノニ付テハ昭和八年八月末日迄

二 前號ノ規定ニ依ルモノヲ除ク建築ニ付テハ昭和十三年八月末日迄

附則

本法ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

產師法案

右本院提出案及送付候也

昭和六年三月二十五日

衆議院議長 藤澤幾之輔

貴族院議長 公爵徳川家達殿

產師法

第一條 產師タラムトスル者ハ二十歲以上ノ女子ニシテ左ノ資格ヲ有シ内務大臣ノ免許ヲ受ケ產師名簿ニ登錄ヲ受ケヘシ

一 專門學校令ニ依ル產學校又ハ文部大臣カ之ト同等以上ト認メ指定シタル學校ニ於テ產學ヲ修メ之ヲ卒業シタル者

二 產師試驗ニ合格シタル者

三 外國ノ產學校ヲ卒業シ又ハ外國ニ於テ產師免許ヲ得タル者ニシテ命令ノ規定ニ該當スル者

前項ノ登錄ニ關スル規定ハ命令ヲ以テ之ヲ定ム

產師試驗ハ高等女學校卒業者又ハ之ト同等以上ノ學力ヲ有スル者ニシテ產學專門學校ヲ卒業シ若ハ命令ノ定ムル外國產學校ヲ卒業シタル者ニ非サレハ之ヲ受クルコトヲ得ス

第二條 精神病者、聾者、啞者又ハ盲者ニ對シテハ產師ノ免許ヲ爲スコトヲ得ス

墮胎ノ罪其ノ他產事ニ關スル罪又ハ禁錮以上ノ刑ニ處セラレタル者ニ對シテハ產師ノ免許ヲ爲ササルコトヲ得

第三條 產師ニ非レハ產ノ業ヲ爲スコトヲ得ス

第四條 產師ハ妊婦、產婦、褥婦又ハ胎兒、生兒ニ異常アリト認ムルトキハ醫師ノ診療ヲ請ハシムヘシ自ラ其ノ處置ヲ爲スコトヲ得ス但シ臨時應急ノ處置ハ此ノ限ニ在ラス

第五條 產師ハ自ラ檢案セシテ死産證書又ハ死胎檢案書ヲ交付スルコトヲ得

第六條 產師ハ法令ノ規定ニ依リ必要ナル者ニ正當ノ事由ナクシテ死産證書又ハ死胎檢案書ノ交付ヲ拒ムコトヲ得ス

問ハス業務上技能、經歷又ハ其ノ品位ヲ毀損スル廣告ヲ爲スコトヲ得ス

第八條 產師ハ產簿ヲ備ヘ十年間之ヲ保存スヘシ

第九條 產師ハ勅令ノ定ムル所ニ依リ道府縣產師會ヲ設立スヘシ

道府縣產師會ハ日本產師會ヲ設立スルコトヲ得

產師ハ土地ノ情況ニ依リ郡市區產師會ヲ設立スルコトヲ得

產師會ハ法人トス命令ノ定ムル所ニ依リ產事衛生ノ改良發達ヲ圖ルヲ以テ目的トス

前各項ノ外產師會ニ關シ必要ナル事項ハ命令ヲ以テ之ヲ定ム

第十條 產師第二條第一項ニ該當スルトキハ其ノ免許ヲ取消スヘシ

產師墮胎ノ罪其ノ他業務ニ關スル罪又ハ禁錮以上ノ刑ニ處セラレタルトキハ免許ヲ取消シ又ハ期間ヲ定メテ業務ヲ停止スルコトアルヘシ其ノ免許前ニ係ル場合亦同シ

本條ノ取消處分ヲ受ケタル者ト雖改悛ノ情顯著ナルトキハ再免許ヲ爲スコトヲ得

本條ノ處分ハ內務大臣之ヲ行フ但シ第二項ノ處分及第三項ノ再免許ヲ爲ス場合ハ中央衛生會ノ審議ヲ經ルコトヲ要ス

附則

第十一條 第三條乃至第八條ノ規定ニ違反シタル者ハ二百圓以下ノ罰金又ハ科料ニ處ス業務停止中ノ產師ニシテ產ノ業ヲ爲シタル者亦同シ

本法施行前產婆名簿ニ登錄セラレタル者ハ本法ニ依リ產師ノ免許ヲ受ケ產師名簿ニ登錄セラレタル者ト看做ス

本法施行前地方長官ヨリ業務ノ地域及期限ヲ定メテ假ニ產婆ノ業ヲ免許セラレタル者ハ本法施行後ト雖尙其ノ效力ヲ有シ且其ノ有效期間ハ申請ニ因リ之ヲ更新スルコトヲ得

本法施行ノ際從前ノ規定ニ依リ產婆名簿ニ登錄ヲ受クル資格ヲ有スル者及本法施行後十年内ニ從前ノ規定ニ依リ產婆名簿ニ登錄ヲ受クル資格ヲ得タル者ハ第一條第一項ノ規定ニ拘ラス產師ノ免許ヲ受クルコトヲ得

出版權法案

右本院提出案及送付候也
昭和六年三月二十五日
衆議院議長 齋藤實之輔
貴族院議長 公爵德川家達殿

出版權法

第一條 本法ニ於テ出版權ト稱スルハ出版ヲ以テ業トスル者カ著作權ノ他人ニ屬スル著作物又ハ著作權ノ存セサル著作物ヲ複製シ之ヲ發賣頒布スル權利ヲ謂フ

第二條 自己ノ計算ニ依リ著作權ノ他人ニ屬スル著作物ノ出版ヲ引請ケタル發行者ハ其ノ著作物ニ付出版權ヲ專有ス
著作權法第一條ニ依リ著作權ノ有スル著作物複製ノ權利ハ出版權ノ存續中著作者ヨリ發行者ニ移轉シタルモノト看做ス
第三條 著作權ノ存セサル著作物ノ發行者ハ其ノ著作物ノ複製ニ用ウル版型ニ

付テノミ出版權ヲ專有ス
第四條 第二條ニ依リ出版權ハ其ノ著作物ニ付著作權者ト發行者トノ間ニ出版契約カ成立シタル時ニ發生シ其ノ契約ノ存續スル期間存續ス但シ出版契約ニ期間ノ定ナキトキハ其ノ著作物ノ著作權ノ消滅ト同時ニ出版權モ亦消滅ス
第三條ニ依リ出版權ハ其ノ著作物カ發行セラレタル時ニ發生シ爾後十年間存續ス

第五條 著作權法第十九條ニ依リ新ニ著作權ヲ生セサル著作物ノ出版權ハ原著作物ノ發行者ニ屬ス

前項ノ出版權ハ原著作物ノ出版權カ消滅シタル時ニ消滅ス

第六條 著作物カ發行セラレタル後十五年ヲ經過シタルトキハ出版權ノ存續中ト雖著作權者ハ之ヲ全集其ノ他ノ編輯物ニ利用シ又ハ全集其ノ他ノ編輯物ノ一部ヲ分離シテ發行スルコトヲ得但シ出版契約ニ於テ特ニ之ト異ナリタル定ヲ爲スコトヲ妨ケス

新聞紙、雜誌又ハ公私ノ報告書類ニ掲載シタル著作物ニシテ其ノ發行後三箇月ヲ經過シタルトキハ出版權ノ存續中ト雖著作權者ハ之ヲ別途ニ利用スルコトヲ得

第七條 出版權ハ之ヲ讓渡スルコトヲ得

第八條 出版權ノ讓受人ハ出版契約ノ履行ニ付著作權者ニ對シテ其ノ讓渡人ト同一ノ權利及義務ヲ有ス但シ金錢上ノ債務擔保ノ責任ハ出版權讓渡ノ當事者及著作權者間ニ特別ノ意思表示ナキ限りハ既ニ計算ノ確定シタル部分ニ及ハス

第九條 出版權者ハ著作物發行ノ時ヨリ

三年ヲ經過シタル後ニ於テ其ノ著作物ニ對スル一般ノ需要少ク爾後ノ發行ヲ繼續スルモ利益ナキ場合ニハ著作權者ニ通告シテ其ノ著作物ノ發行ヲ絶止スルコトヲ得但シ其ノ通告ニハ三箇月以上ノ猶豫期間ヲ附スルコトヲ要ス

著作物ノ發行ヲ絶止シタルトキハ將來ニ向テ出版契約ヲ解除シタルモノト看做ス

第十條 出版權者カ正當ノ理由ヲクシテ著作物ノ複製又ハ發賣頒布ヲ一年以上意リタルトキハ著作權者ニ於テ相當ノ期間ヲ定メテ其ノ履行ヲ催告シ其ノ期間内ニ履行ヲ得サルトキハ將來ニ向テ出版契約ヲ解除スルコトヲ得

第十一條 出版權カ消滅シタルトキハ著作權者ハ發行者ノ所有ニ屬スル其ノ著作物及之カ複製ノ爲ニ特ニ作ラレタル機械器具ヲ相當ノ價額ヲ以テ優先ニ買受クルコトヲ得

前項ノ權利ハ出版權消滅ノ時ヨリ三箇月内ニ之ヲ行使セサルトキハ消滅ス

第十二條 出版權ノ取得、相續、讓渡、質入及抹消ハ其ノ登錄ヲ受クルニ非サレハ之ヲ以テ第三者ニ對抗スルコトヲ得ス

第十三條 登錄ハ行政廳之ヲ行フ登錄ニ關スル規定ハ命令ヲ以テ之ヲ定ム

第十四條 虛偽ノ登錄ヲ受ケタル者ハ五百圓以下ノ罰金ニ處ス

第十五條 出版權ヲ侵害スヘキ著作物ヲ發行シタル者及情ヲ知テ之ヲ印刷シ若ハ發賣頒布シタル者ハ二千圓以下ノ罰

金ニ處ス

出版權ヲ侵害シタル著作物及専ラ侵害ノ用ニ供シタル機械器具ハ發行者、印刷者又ハ發賣頒布者ノ所有ニ屬スル場合ニ限り之ヲ沒收ス

第十六條 前條ノ罪ハ被害者ノ告訴ヲ待テ之ヲ論ス

第十七條 出版權ノ侵害ニ關シ民事ノ出訴又ハ刑事ノ起訴アリタルトキハ裁判所ハ原告又ハ告訴人ノ申請ニ因リ保證ヲ立テシメ又ハ立テシメシテ假ニ侵害ノ疑アル著作物ヲ差押ヘ若ハ之カ發賣頒布ヲ差止ムルコトヲ得民事ノ出訴又ハ刑事ノ起訴前ト雖民事訴訟法ニ規定スル假差押又ハ假處分ノ要件ヲ具備スルトキ亦同シ

前項ノ場合ニ於テ侵害ニ非サル旨ノ判決確定シタルトキハ申請者ハ差押又ハ發賣頒布ノ差止ヨリ生シタル損害ヲ賠償スルノ責ニ任ス

第十八條 同一著作物ニ付出版權ノ侵害カ著作權ノ侵害ト同時ニ發生シタル場合ニハ仍第十五條ヲ適用ス

第十九條 本法ニ定メタル罪ニ付テハ刑法併合罪ノ規定ヲ適用セス

第二十條 法人ノ代表者又ハ雇人其ノ他ノ從業者法人ノ業務ニ關シ本法ニ定メタル罪ヲ犯シタルトキハ法人ヲ處罰ス前項ノ場合ニ於テハ法人ノ代表者ヲ被告人トス

第二十一條 本法ニ定メタル罪ニ對スル公訴ノ時効ハ二年ヲ經過スルニ因リテ完成ス

附則
本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

本法施行前ニ發行シタル著作物ニ付本法施行ノ日ヨリ一年内ニ本法ニ依リ出版權ノ登錄ヲ受ケタル場合ニハ爾後本法ノ規定ヲ適用ス

○議長(公爵德川家達君) 特別委員ノ氏名ヲ書記官ヲシテ朗讀ヲ致サセマス

〔小林書記官朗讀〕

樺太ニ衆議院議員選舉法施行ニ關スル法律案外八件特別委員

侯爵西郷 從德君 伯爵柳原 義光君

子爵柳生 俊久君 大島 健一君

男爵金子 有道君 小久保喜七君

金子元三郎君 大城 兼義君

大谷 尊由君

○議長(公爵德川家達君) 銀行法中改正法律案、保稅工場法中改正法律案、日本勸業銀行法中改正法律案、日本興業銀行法中改正法律案、農工銀行法中改正法律案、衆議院提出、第一讀會

銀行法中改正法律案
右本院提出案及送付候也
昭和六年三月二十五日
衆議院議長 藤澤幾之輔
貴族院議長 公爵德川家達殿

銀行法中左ノ通改正ス
第四十條中「五年」ヲ「十年」ニ改ム
第四十一條中「五年」ヲ「十年」ニ改ム
保稅工場法中改正法律案
右本院提出案及送付候也
昭和六年三月二十五日
衆議院議長 藤澤幾之輔
貴族院議長 公爵德川家達殿

衆議院議長 藤澤幾之輔
貴族院議長 公爵德川家達殿

保稅工場法中左ノ通改正ス

第四條ノ二 前條指定ノ貨物ニシテ不當廉賣其ノ他ノ事由ニ因リ日本邦重要輸出品ノ販路ニ阻害ヲ及ボス虞アル場合ニ於テハ稅關長ハ其ノ指定ヲ取消シ又ハ期間ヲ定メテ其ノ工場移入ヲ禁ズルコトヲ得

附則

本法ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

日本勸業銀行法中改正法律案

右本院提出案及送付候也

昭和六年三月二十五日

衆議院議長 藤澤幾之輔
貴族院議長 公爵德川家達殿

日本勸業銀行法中左ノ通改正ス
第十五條第四項中「十人」ヲ「五人」ニ改メ同項ニ左ノ但書ヲ加フ

但シ其ノ貸付金額ハ一人當リ五百圓ヲ超過スルコトヲ得ス
日本興業銀行法中改正法律案
右本院提出案及送付候也
昭和六年三月二十五日
衆議院議長 藤澤幾之輔
貴族院議長 公爵德川家達殿

日本興業銀行法中左ノ通改正ス
第九條ノ二中「勅令ヲ以テ指定スル」ヲ「人口一萬以上ノ」ニ改メ「ノ三分ノ二」ヲ削ル
農工銀行法中改正法律案
右本院提出案及送付候也
昭和六年三月二十五日
衆議院議長 藤澤幾之輔
貴族院議長 公爵德川家達殿

衆議院議長 藤澤幾之輔
貴族院議長 公爵德川家達殿

農工銀行法中左ノ通改正ス

第六條第五號中「十人」ヲ「五人」ニ改メ同號ニ左ノ但書ヲ加フ

但シ其ノ貸付金額ハ一人當リ五百圓ヲ超過スルコトヲ得ス

○議長(公爵德川家達君) 別ニ發言者モナイト認メマスカラ特別委員ノコトニ付テ議長ハ中上ゲマス、銀行法中改正法律案外四件ハ關稅定率法中改正法律案外一件ノ特別委員ニ付託イタシマス

○議長(公爵德川家達君) 是ヨリ議事日程ニ移リマス、議事日程第一ヨリ第五十四マデ請願、會議

意見書案

北海道石狩國ニ國立種馬所設置ノ件

北海道空知郡岩見澤町空知畜産組合組合長佐藤寛呈出

右ノ請願ハ北海道石狩國ハ產馬適地ノ勘カラサルニ拘ラス同道東部地方ニ比シ產馬上遜色ヲ免レサルハ主トシテ優良種牡馬ノ稀薄ナルニ依リ然ルニ種牡馬ノ準備ハ多額ノ資金ヲ要シ到底民業ニテハ爲シ難キヲ以テ同國內適當ノ地ニ國立種馬所ヲ設置セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和六年 月 日

貴族院議長 公爵德川家達

内閣總理大臣濱口雄幸殿

意見書案

泊居港修築ノ件

樺太泊居郡泊居町平民公吏宇津木喜一外百十九名呈出

右ノ請願ハ樺太泊居郡泊居町ハ西海岸ニ於ケル最北ノ不凍港ニシテ投錨ニ適シ且ツ天與ノ灣形ハ築港上ノ工事亦容易ナルニ拘ラス未タ其ノ施設ナキハ遺憾ナルニ依リ速ニ之ヲ修築シ以テ内地、北海道トノ海運ニ便シ同島開發ノ促進ヲ期セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和六年 月 日

貴族院議長 公爵德川家達

内閣總理大臣濱口雄幸殿

意見書案

滋賀縣信樂各町村ニ砂防工事施行ノ件

滋賀縣甲賀郡信樂町長西岡慶次郎外四名呈出

右ノ請願ハ滋賀縣甲賀郡信樂町外雲井、小原、朝宮、多羅尾ノ四箇村ハ古來信樂郷ト稱スル築業地ニシテ其ノ使用燃料ノ必要上勢ヒ附近山林ノ伐採甚シク爲ニ同地方ノ山林ハ殆ト保安林砂防指定地ニ編入セラレタルニ拘ラス到底貧弱町村ノ力ニテハ砂防植林事業ノ遂行困難ナルニ依リ先年來内務省ニ於テ雲井村ノ一部ニ施行セララル砂防工事ヲ信樂郷各町村ニモ起工セラレ荒廢山林ノ復舊ト共ニ現下ノ失業救済ニ資セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和六年 月 日

貴族院議長 公爵德川家達

内閣總理大臣濱口雄幸殿

意見書案

富士山ヲ中心トスル國立公園指定ノ件

靜岡縣田方郡伊東町平民太田賢次郎外二名呈出

右ノ請願ハ伊豆半島ヨリ久能山ニ渉ル地域ハ南ハ太平洋ニ面シ北ハ連峯重疊シテ其ノ風光端麗ナリ加之名勝史實夥シク且ツ溫泉ニ富ミ眞ニ世界ニ冠絶スル景勝ニシテ交通亦至便ナルニ依リ速ニ之等富士山ヲ中心トスル地域ヲ國立公園ニ指定セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和六年 月 日

貴族院議長 公爵德川家達

内閣總理大臣濱口雄幸殿

意見書案

自動車取締統一ノ件

大阪市北區會根崎會社員河内直助外三名呈出

右ノ請願ハ近時自動車ノ發達著シク運輸機關トシテ重大ナル使命ヲ帶フルニ至リ斯業ノ前途益々大型車ノ増加ヲ見ムトシ加之道路橋梁等モ殆ト改善セラレタルニ今尙ホ自動車取締ニ關スル府縣令ハ地方ニ依リ區々ニ涉リ殊ニ大サニ關シ過酷ナル制限ヲ加ヘ且ツ其ノ間何等統一ナキ爲メ輸送上全能力ヲ發揮シ得サルヲ以テ之ヲ制限ヲ緩和スルト共ニ全國的ニ統一セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和六年 月 日

貴族院議長 公爵德川家達

内閣總理大臣濱口雄幸殿

意見書案

農村救済ニ關スル件

新潟縣北蒲原郡濁川村農真島桂次郎外三名呈出

右ノ請願ハ近時經濟界ノ不況甚シク國民生活ノ不安亦著シク殊ニ農產物下落ニ伴フ農民ノ困憊ハ今ヤ其ノ極ニ達シ思想上竝ニ經濟上深憂ニ堪ヘサルヲ以テ國及地方團體ニ於テ之カ匡救ノ對策ヲ講スヘク請願人等所案ノ如ク實行セシメラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和六年 月 日

貴族院議長 公爵德川家達

内閣總理大臣濱口雄幸殿

意見書案

產馬ノ事業經營ニ關スル件

東京市麹町區内山下町社團法人帝國馬匹協會會頭理事伯島松平賴壽呈出

右ノ請願ハ晚近財界ノ不況ニ伴ヒ產馬ノ經營亦漸ク不振ヲ來シツアルハ我邦產業竝ニ軍事上實ニ寒心ニ堪ヘサルニ依リ之カ恢復ノ對策トシテ斯業ノ保護獎勵ヲ厚クシテ之カ基礎ヲ確立セシメ且ツ生產費ノ低減ト馬匹ノ改良増殖ニ一層ノ努力ヲ拂ハシメ之カ爲ニハ國立種馬所ヲ全國樞要ノ生産地數箇所ニ増設スルト共ニ民有種牡馬ノ設置及繁殖ニハ補助金ヲ増額又ハ新設シ以テ其ノ誘掖助成ニ努メラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和六年 月 日

貴族院議長 公爵德川 家達
内閣總理大臣濱口雄幸殿

意見書案

漁村負擔輕減ノ件

東京市麹町區内山下町帝國水產會會長子爵野村益三呈出

右ノ請願ハ現行漁業稅ハ地方稅中雜種稅ニ屬シ其ノ賦課徵收ノ細目概ネ各地ノ舊慣ニ委ネラレ從テ負擔ノ均衡ヲ得サルモノアルニ拘ラズ舊ニ地方稅制改正ノ際ニモ殆ト何等ノ改善ヲ見サリシハ遺憾ナルニ依リ「ロンドン」條約ノ成立ニ伴ヒ國民負擔ノ輕減ヲ目的トスル地方稅制ノ改正ニ方リ漁業稅制ノ根本的改革ヲ行ヒ以テ漁村負擔ノ輕減ヲ圖ラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和六年 月 日

貴族院議長 公爵德川 家達
内閣總理大臣濱口雄幸殿

意見書案

中等學校地理歷史科教員海外派遣ノ件

東京市小石川區大塚仲町教員花井重次外三百十六名呈出

右ノ請願ハ青少年黨陶ノ重任ニ在ル中等學校地理歷史科教員ヲ海外ニ見學セシメ其ノ見聞セル資料ト體驗感激トヲ以テ學生ノ教育ニ當ラシムルハ其ノ效果多大ナルニ依リ軍艦其他適宜ノ便ヲ利用シ海外ニ團體派遣セラレ之等ヲシテ眞摯ナル研學ヲナサシメラレタシトノ趣旨ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和六年 月 日

貴族院議長 公爵德川 家達
内閣總理大臣濱口雄幸殿

意見書案

地方改善育英資金增額ノ件

群馬縣山田郡菲川村農村同靜五郎外四名呈出

右ノ請願ハ封建ノ餘弊ニ依リ國民中被差別者ノ存在ハ國家ノ爲メ誠ニ憂慮ニ堪ヘサルヲ以テ速ニ陋習打破ノ對策トシテ被差別者ノ子女教育ヲ向上セシメ專ラ人材ヲ養成シテ其ノ内容ヲ充實セシムルヤウ地方改善育英資金ヲ增額セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和六年 月 日

貴族院議長 公爵德川 家達
内閣總理大臣濱口雄幸殿

意見書案

未成年者飲酒禁止法ノ改正法制定ニ反對ノ件

愛知縣碧海郡大濱町商石川又雄外九百四十三名呈出

石川縣金澤市上野町肥料薪炭業藤本幸次外五千八百七十三名呈出
大阪府中河内郡大戸村酒造業山中與一外二名呈出
北海道札幌市藻岩村測量師中島義一外百一名呈出
香川縣三豐郡豐濱町平民大野亨平外四十四名呈出

鳥取縣鳥取市梶川町商瀧本清藏外千九百二十六名呈出

福井縣三方郡八村農藤田市郎右衛門外二百七名呈出

右ノ請願ハ酒類ハ我國ニ於ケル天賦ノ嗜好的飲料ニシテ古來儀禮、保健及ヒ慰安上ノ必須品ナルニ拘ラス近時外來ノ禁慾思想ニ偏傾シ酒類ノ效果ヲ沒シ唯タ過飲ノ弊ヲ標シ殊ニ二十歳以上二十五歳迄ノモノニ對シテモ飲酒取締ノ爲メ未成年者飲酒禁止法ノ改正法律案ヲ提出セムトスルハ實ニ其ノ取締ノ困難アルノミナラス犯罪者ヲ續出セシムルノ虞アルニ依リ該法案ハ之ヲ否決セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和六年 月 日

貴族院議長 公爵德川 家達
内閣總理大臣濱口雄幸殿

意見書案

國旗ノ樣式及ヒ取扱等ニ關スル件

東京市麻布區筈町平民川口天民外六十八名呈出

右ノ請願ハ國旗ハ外ニシテハ國權國威ノ徽章、國籍ノ標明、内ニシテ國民至誠ノ表示トナリ實ニ尊崇スヘキモノナルニ拘ラス其ノ樣式竝ニ取扱等往々統一ヲ缺クノ嫌アルハ正ニ神聖ヲ保持スル所以ニアラサルニ依リ其ノ制、式、掲揚ノ方法、時日及ヒ取扱ヒニ關スル法令ヲ制定シ國民ヲシテ準據セシメラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

リ別冊及送付候也

昭和六年 月 日

貴族院議長 公爵德川 家達
内閣總理大臣濱口雄幸殿

意見書案

忠清南道廳ヲ大田ニ移轉ノ件

朝鮮忠清南道大田郡大田面農白石鐵二郎外五名呈出

右ノ請願ハ公州ニ在ル忠清南道廳ヲ大田ニ移轉セラレヘキハ夙ニ官民ノ共ニ期待シタルコロニシテ遺憾當局ノ聲明ニ對シ全鮮ノ輿論亦齊シク贊同セルニ依リ速ニ之ヲ實現セラレ以テ道政ヲ刷新シ道民ノ福利ヲ增進セシメラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和六年 月 日

貴族院議長 公爵德川 家達
内閣總理大臣濱口雄幸殿

意見書案

廣島、濱田間鐵道速成ノ件

島根縣那賀郡石見村長岡本俊人呈出
右ノ請願ハ廣島縣廣島市ト島根縣濱田町トハ山陽、山陰ノ文化、産業及ヒ軍事上重要ノ地ナルヲ以テ相互ヲ連絡スル鐵道ヲ敷設スルハ沿線地方ノ豐富ナル資源ヲ開發シ其ノ竣工ノ遲速ハ直ニ兩道ノ盛衰竝ニ國防上至大ノ關係アルニ依リ廣島、本郷間及ヒ濱田、今福間ノ起工年度ヲ繰上クルト共ニ本郷、今福間ヲ速ニ實現セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ

議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和六年 月 日

貴族院議長 公爵徳川 家達

内閣總理大臣濱口雄幸殿

意見書案

商工會議法制定ノ件

三重縣飯南郡松阪町藥種商東谷泰外六名呈出

右ノ請願ハ商工業者ノ機關トシテ統制アル民衆の團體在リテ相互ノ連絡協調ヲ圖ルハ其ノ振興ニ資スル當面緊急ノ施設ナリ會々商工會議所ノ組織アルモコレ唯都市ニ於テノミ公認セラルルニ過キス全國ヲ通シテ所請商工會ナルモノ現在約二千、其ノ會員悉ク商工業者ヲ網羅スルニ拘ラス之等ハ皆私設任意ノモノニシテ統一ナク十分ノ功ヲ奏シ難キニ依リ農會法ニ準據シ商工會法ヲ制定シテ之ヲ發達ヲ助長セシメラレタシトノ旨趣ニシテ

貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和六年 月 日

貴族院議長 公爵徳川 家達

内閣總理大臣濱口雄幸殿

意見書案

航空行政ノ統一及ヒ施設擴張ニ關スル件

東京府豐多摩郡千駄ヶ谷町士族長岡外史呈出

右ノ請願ハ航空事業ニ對シテハ列強國ツテ其ノ進歩充實ヲ圖ルニ拘ラス我國ニ於ケル斯業ノ狀態ハ他國ニ比シ著シク遜色アリ甚ク遺憾ナルニ依リ速ニ航空行政ノ統一、飛行機、發動機製造保護法ノ制定、航空路ノ擴張、及ヒ航空産業化ノ獎勵等請願人所案ノ如キ適當ナル措置ヲ講シ以テ斯業ノ發展ニ資セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和六年 月 日

貴族院議長 公爵徳川 家達

内閣總理大臣濱口雄幸殿

意見書案

國防調查會設置ノ件

東京府北豐島郡西島町鑛業永井啓次郎外二十一各呈出

右ノ請願ハ専ラ軍部ヲ以テ組織セラレタル軍制會議會ハ其ノ成果果シテ軍縮ニ副フヤ否ヤ蓋シ正當ナル國防方針ヲ樹ツル所以ニアラス今ヤ國際の立場、財政經濟ノ緩急其ノ他各般ノ政治の事情ヲ考慮シテ將ニ開催セラレムトスル國際會議ニ先タチ其ノ目標ヲ調査決定セラルヘカラサルニ依リ宜シク政治、經濟、外交ニ關スル最高ノ知識ヲ集メ以テ國防調査會ヲ設置シ世界の軍縮ノ達成ニ資セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇

スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和六年 月 日

貴族院議長 公爵徳川 家達

内閣總理大臣濱口雄幸殿

意見書案

北海道天鹽川河口修築ノ件

北海道天鹽郡天鹽町長石村芳太郎呈出

右ノ請願ハ北海道天鹽港ハ小樽、稚内間航路ノ要港ニ衝リ夙ニ木材集散地トシテ著ハレ且ツ其ノ沖合ニハ絶好ノ大漁場ヲ有シ之カ根據地トシテ恰當ノ地ナルニ拘ラス近時同港口タル天鹽河口ノ狀態極テ不良ニシテ船舶ノ出入困難ヲ極ムルハ甚ク遺憾ナルヲ以テ之カ應急對策トシテ町費ニテ其ノ浚深ニ努メタルモ到底貧弱ナル同町ノ負擔ニ堪ヘサルニ依リ同河口ヲ修築シ以テ帆船船舶ノ出入ニ安全ナラシメラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和六年 月 日

貴族院議長 公爵徳川 家達

内閣總理大臣濱口雄幸殿

意見書案

北海道遠別線鐵道速成ノ件

北海道天鹽郡天鹽町長石村芳太郎呈出

右ノ請願ハ北海道十勝郡天鹽村ハ太平洋ニ面シ其ノ近海ハ無底豐富ナル天與ノ好漁場ナルニ拘ラス沿岸一帶殆ト屈曲ナク港灣乏シキニ依リ一朝荒天ニ際會セハ漁獲物ハ勿論船體人命ノ安全ヲ計ルニ由ナク海田開發上洵ニ遺憾ナル爲メ速ニ天鹽ノ同村大津川河口ヲ改修シテ工事容易ナル舟入灣ヲ築設セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和六年 月 日

貴族院議長 公爵徳川 家達

内閣總理大臣濱口雄幸殿

意見書案

北海道大津川河口改修ノ件

北海道十勝郡天鹽町長小野寺喜三郎呈出

右ノ請願ハ北海道十勝郡天鹽村ハ太平洋ニ面シ其ノ近海ハ無底豐富ナル天與ノ好漁場ナルニ拘ラス沿岸一帶殆ト屈曲ナク港灣乏シキニ依リ一朝荒天ニ際會セハ漁獲物ハ勿論船體人命ノ安全ヲ計ルニ由ナク海田開發上洵ニ遺憾ナル爲メ速ニ天鹽ノ同村大津川河口ヲ改修シテ工事容易ナル舟入灣ヲ築設セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和六年 月 日

貴族院議長 公爵徳川 家達

内閣總理大臣濱口雄幸殿

意見書案

煉乳原料砂糖廢稅法中改正ノ件

東京市赤坂區瀧池町社団法人大日本

製乳協會理事長松崎半三郎呈出

右ノ請願ハ煉乳業ハ農村振興、國民保健、食糧自給上本邦農村ニ於ケル重要ナル保護産業ニシテ官民ノ協力ニ依リ今や國內需要ノ大部ヲ占メ尙ホ且ツ生産ノ餘力ナルニ至レリ然ルニ外商ノ機ヲ見テ本邦ニ工場ヲ設置シ又ハ既成工場ヲ買収シテ國產品發展ヲ抑制スルト共ニ内外ノ販路ヲ阻止セムトスルヤニ聞ク斯クテハ我酪農獎勵方針ニ悖リ農村ノ前途看過スヘカラサルニ依リ外人統制下ニ在ル非國家的企業者ニハ保護施設タル煉乳原料砂糖廢稅法ヲ適用セサルヤウ同法ヲ改正セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和六年 月 日

貴族院議長 公爵德川 家達

内閣總理大臣濱口雄幸殿

意見書案

雪害ニ關シ市町村義務教育費國庫負擔

法ノ施行勅令改正ノ件

山形縣東村山郡豐田村農倉九左エ

門外七名呈出

右ノ請願ハ雪國地方ノ住民ハ冬期間概ネ積雪ノ裡ニ生活シ衛生、保健、土木、交通、産業等ニ甚大ナル損害ヲ受タルニ拘

ラス毫モ政治的ノ助力ト救済ナク皇化普

遍ノ本義ニ稽フルモ雪害ナキ地方トノ權

衡上甚タ遺憾ナルニ依リ連ニ市町村義務

教育費國庫負擔法ノ施行ニ關スル件（勅

令第三百十五號）中第七條第二項中「雪

害」ヲ加ヘ雪害ヲ以テ隨時分擔金ヲ交付

セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意

ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ

議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和六年 月 日

貴族院議長 公爵德川 家達

内閣總理大臣濱口雄幸殿

意見書案

東京市ニ於ケル震災ノ爲メ土地區劃整

理ヲ施行セル地區内ノ本建築著手猶豫

ノ件

東京市日本橋區通一丁目菓子商細田

安兵衛外二千四百五名呈出

右ノ請願ハ曩ニ帝都復興ニ際シ民情ノ窮

乏ヲ察セラレ假設建築物却却期限ヲ延長

セラレタルニ拘ラス換地處分認可告示後

ニ在リテハ改築、修繕又ハ焼失、填滅等

ノ場合ハ期限ノ利益ヲ喪失シ市街地建築

物法ニ據ラサルヘカラサルハ財界不況ノ

深刻ナル今日到底市民ノ堪ヘサル所ナル

ニ依リ昨冬焼失セル鐵道省廳舎ノ假設建

築ノ例ニ準シ本建築著手期限ヲ相當猶豫

セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意

ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ

議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候

昭和六年 月 日

貴族院議長 公爵德川 家達

内閣總理大臣濱口雄幸殿

意見書案

山村住民救済ニ關スル件

奈良縣吉野郡國樸村林業森谷泰治外

二千四百四十六名呈出

岐阜縣益田郡西村農耕與七郎外

八百五十五名呈出

青森縣三戸郡猿邊村農中村久治外百

四十四名呈出

奈良縣吉野郡吉野村山林業坂本彌十

郎外六百二十名呈出

岐阜縣惠那郡下原田村農西久保文吾

外二百十三名呈出

右ノ請願ハ內地產木材ハ輸入外材ノ壓迫

ヲ受ケ逐年價格ノ低落甚シク爲ニ山林業

者罷弊シ山村住民ノ困憊一方ナラサルニ

依リ一般官公署ノ内地材使用、關稅引上

ケト共ニ輸入材全部ノ課稅、同後五年間

國有林伐採量ノ制限、木材ノ鐵道運賃ノ

輕減等ニ依リ曩ニ米價、絲價及ヒ繭價ノ

低落防止ヲ講セラレタル例ニ倣ヒ林業ヲ

保護シ山村住民ヲ救済セラレタシトノ

旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇ス

ヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五

條ニ依リ別冊及送付候也

昭和六年 月 日

貴族院議長 公爵德川 家達

内閣總理大臣濱口雄幸殿

意見書案

北海道稚內港ト利尻、禮文兩島間ノ運

絡航路開始ニ關スル件

北海道宗谷郡稚內町平民農管野榮助

外十八名呈出

右ノ請願ハ北海道利尻、禮文ノ兩島ハ實

ニ同道ニ於ケル寶庫ト稱セララル水産豐

饒ノ地ナルニ拘ラス從來運輸交通ノ不完

全ナル爲メ其ノ開發ヲ阻害セラルルモノ

尠カラサルヲ以テ海陸交通ノ至便ナル稚

內港ヲ起點トスル連絡航路ヲ速ニ國費補

助ニヨリ開始セラレタシトノ旨趣ニシテ

貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト

議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別

冊及送付候也

昭和六年 月 日

貴族院議長 公爵德川 家達

内閣總理大臣濱口雄幸殿

意見書案

融和事業ノ施設ニ關スル件

東京府豐多摩郡井荻町平民赤堀郁太

郎外二百二十名呈出

右ノ請願ハ現下ノ社會事情ニ鑑ミ融和問

題ノ解決ハ刻下ノ急務ナルニ依リ之カ根

本的解決ノ爲メ一部同胞ノ生活安定並ニ

社會的進出ノ對策、地方改善事業費及ヒ

融和團體補助金ノ増額、小學教科書ニ融

和問題ノ加入、全國師範學校ニ本問題教

授時間ノ新設、教育界青年男女團體ニ融

和精神徹底ノ施設、差別言動取締法令ノ

制定、戸籍記載例中出生及死亡「場所」ノ削除等速ニ當局ニ於テ之カ實現ヲ圖リ以テ國民融和ノ徹底ヲ期セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和六年 月 日

貴族院議長 公爵徳川 家達
内閣總理大臣濱口雄幸殿

意見書案

盲人保護法制定ノ件

東京府北豐島郡高田町平民齋藤武彌
外五百八十九名呈出

右ノ請願ハ我國ニ於ケル約十萬ノ盲人ニ對シ教育、就職、授産ノ途ヲ講シ或ハ醫療的ノ保護ヲ加フル等之カ救護ヲ圖ルハ刻下ノ急務ナルニ拘ラス未タ何等見ルヘキ社會的施設ナキハ歐米各國ニ於ケル該施設ノ完備ニ比シ甚タ遺憾ナルニ依リ救護法ノ實施ヲ以テ満足セス特ニ盲人保護法ヲ制定シ以テ盲人生活ノ不安ヲ輕減セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和六年 月 日

貴族院議長 公爵徳川 家達
内閣總理大臣濱口雄幸殿

意見書案

育學齡兒童義務教育制度制定ノ件

東京府北豐島郡高田町平民齋藤武彌
外五百六十八名呈出

右ノ請願ハ近時我國ニ於ケル育學齡兒童ノ就學スルモノ逐年増加ノ傾向ニアルモ今尙ホ未就學者多キハ教育振興上甚タ遺憾ナルニ依リ速ニ義務教育制度ヲ制定スルト共ニ適切ナル保護施設ヲ爲シ以テ普通教育ノ普及ヲ圖ラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和六年 月 日

貴族院議長 公爵徳川 家達
内閣總理大臣濱口雄幸殿

意見書案

京都府寺田郵便局ニ電信事務開始ノ件
京都府久世郡寺田村長梅川梅太郎外
二十八名呈出

右ノ請願ハ京都府久世郡寺田村ハ京都市ニ近接シ近時戸口ノ増殖並ニ産業交通ノ發達著シキモ未タ同村ニ在ル寺田郵便局ニハ電信事務ノ取扱ナク住民ノ不利不便尠カラサルニ依リ速ニ同局ニ該事務ヲ開始セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和六年 月 日

貴族院議長 公爵徳川 家達
内閣總理大臣濱口雄幸殿

意見書案

國產飛行機購入者ニ國庫補助ノ件
東京市芝區櫻田本郷町帝國飛行協會
會長男爵阪谷芳郎呈出

右ノ請願ハ民間飛行機ノ多クハ軍用拂下品ニシテ其ノ舊式ナルト能力不十分ナルトハ到底日進月歩ノ精銳機ノ比ニアラサルニ拘ラス尙ホ且ツ之カ使用ヲ補助セラシルカ如キハ徒ニ民間航空ノ發展ヲ阻害スルノミナラス新製品ノ需要ヲ硬塞シテ技術ノ進歩ヲ遮キルモノナルニ依リ國產新機購入者ニ對シ當分ノ内相當ノ補助金ヲ交付シテ我國ニ於ケル製作ヲ助長セシメ以テ將來有事ノ際ニ資セシメラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和六年 月 日

貴族院議長 公爵徳川 家達
内閣總理大臣濱口雄幸殿

意見書案

航空機及ヒ同器材ノ發明考案獎勵ニ關スル件
東京市芝區櫻田本郷町帝國飛行協會
會長男爵阪谷芳郎外一名呈出

右ノ請願ハ我國航空業不振ノ今日航空機及ヒ同器材ノ發明考案ヲ獎勵シ之カ製作ヲ旺盛ナラシメ以テ廉價ニ供給セシムルハ最モ緊要事ナルニ拘ラス今尙ホ同機、器材ハ概ネ外國ノ發明考案ナル爲メ不廉ノ國格ヲ費消セサルヘカラサルハ斯業ノ

振興上尙ニ遺憾ナルニ依リ之カ發明考案ヲ獎勵スルト共ニ適切ナル便宜ト補助トヲ與ヘ以テ發明者優遇ノ途ヲ開カレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和六年 月 日

貴族院議長 公爵徳川 家達
内閣總理大臣濱口雄幸殿

意見書案

定期航空路擴張並ニ民間飛行場増設ノ件
東京市芝區櫻田本郷町帝國飛行協會
會長男爵阪谷芳郎呈出

右ノ請願ハ民間航空ニ對シ列國競フテ之カ發達ヲ圖リ航空路ノ延長獲得ニ努メツツアルニ拘ラス我國ニ於ケル斯業ノ他國ニ比シ著シク遜色アルハ寒心ニ堪ヘサルニ依リ定期航空路ヲ益々擴張スルト共ニ之ト密接ノ關係アル民間飛行場ヲ各地ニ速ニ増設スルヤウ之カ誘導補助セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和六年 月 日

貴族院議長 公爵徳川 家達
内閣總理大臣濱口雄幸殿

意見書案

新宮川治水工事速成ノ件

三重縣南牟婁郡鵜殿村平民公吏倉本
徳之助外二名呈出

右ノ請願ハ曩ニ第二期治水計畫ニ編入セラレタル新宮川ハ奈良、三重及ヒ和歌山ノ三縣ニ亙リ木材搬出ノ要流ニシテ且ツ

河流ノ良否ハ地方産業ノ消長ニ關スルコト極メテ大ナルニ拘ラス屢々洪水氾濫シ爲ニ木材ニシテ流亡ノ厄ニ遭フモノ尠カラサルハ甚タ遺憾ナルヲ以テ速ニ該川ノ

治水工事ヲ施行セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和六年 月 日
貴族院議長 公爵徳川 家達
内閣總理大臣濱口雄幸殿

意見書案
女子國藝專門學校設立ノ件
東京府豊多摩郡高井戸町平民甫守ふみ外十八名呈出

右ノ請願ハ農村ニ於テ主トシテ婦女子ノ從事セル副業ヲ獎勵スルハ一面農村罷弊ヲ救済スルト共ニ他面農民離村ノ弊ヲ矯正シ得ルヲ以テ其ノ對策トシテ女子ノ農業特ニ國藝知識普及ノ爲メ之カ指導者ヲ養成スル女子國藝專門學校ヲ文部省ニ於テ設立セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致

候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也
昭和六年 月 日
貴族院議長 公爵徳川 家達
内閣總理大臣濱口雄幸殿

意見書案
北海道落石燈臺ニ霧笛ノ設置及ヒ納沙布水道ニ航路標識施設ノ件

北海道根室郡根室町長安藤石典呈出
右ノ請願ハ北海道根室國納沙布水道ハ近時漁業ノ發展ニ伴ヒ通航船舶頻繁ナルニ拘ラス其通路狹隘、潮流急激ナルノミナラス夏期海霧ノ襲來アリテ遭難船舶尠カラス爲ニ航海業者ノ不安甚シク延テ根室、千島兩國ノ開拓ヲ阻礙スルハ遺憾ナルニ依リ速ニ該水道ニ適當ナル航路標識ヲ設クルト共ニ落石燈臺ニ霧笛ヲ附設シ以テ航路ノ安全ニ資セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和六年 月 日
貴族院議長 公爵徳川 家達
内閣總理大臣濱口雄幸殿

意見書案
北海道苦前村ニ航路標識設置ノ件

北海道苦前郡苦前村長山谷知五郎外五十六名呈出
右ノ請願ハ北海道苦前郡苦前村ハ天鹽沿岸ノ中央ニ位スル突出地帯ニシテ其ノ岬角附近一帶ハ暗礁多ク遭難船舶尠カラサルニ拘ラス對岸燒尻島ニ在ル航路標識ハ

光力微弱且ツ距離遠ク往々認識スルコト能ハサルニ依リ速ニ同村ニ航路標識ヲ設置シ以テ船舶航行ノ安全ヲ期セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和六年 月 日
貴族院議長 公爵徳川 家達
内閣總理大臣濱口雄幸殿

意見書案
北海道羽幌線鐵道速成ノ件

北海道羽幌郡羽幌町長鹿野約翰呈出
右ノ請願ハ未成線鐵道羽幌鐵道ノ中最終工區ナル苦前、羽幌間ノ鐵道敷設ハ同線ノ全通トナリ其ノ使命ト經濟的價值ヲ發揮スル所以ナルニ依リ之カ工事ヲ速成セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和六年 月 日
貴族院議長 公爵徳川 家達
内閣總理大臣濱口雄幸殿

貴族院議長 公爵徳川 家達
内閣總理大臣濱口雄幸殿

意見書案
北海道根室ニ航空港設置ノ件

北海道根室郡根室町長安藤石典呈出
右ノ請願ハ根室町ハ曩ニ帝國飛行協會ノ太平洋橫斷企畫ニ際シ著離陸地ヲ設置セラレタル對外航空路ノ要衝ナルノミナラス軍事上亦北門ノ鎖鑰トシテ樞要ノ位置ナルニ依リ他日航空路設定ニ當リ同町ニ航空港ヲ設置セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和六年 月 日
貴族院議長 公爵徳川 家達
内閣總理大臣濱口雄幸殿

意見書案
北海道花咲郡離島及ヒ國後色丹各島ニ無線電信裝置ノ件

北海道花咲郡離島町長安藤石典呈出
右ノ請願ハ北海道根室國花咲郡水晶、多樂、志發、勇留ノ諸島及ヒ千島國國後、色丹ノ兩島ハ近時漁業ノ發展ニ伴ヒ住民漸次増加シ從テ通信上敏活ヲ要スルモノ夥多ナルニ拘ラス通信機關トシテハ國後

昭和六年 月 日
貴族院議長 公爵徳川 家達
内閣總理大臣濱口雄幸殿

意見書案
北海道根室郡根室町長安藤石典呈出

右ノ請願ハ北海道根室國納沙布水道ハ近時漁業ノ發展ニ伴ヒ通航船舶頻繁ナルニ拘ラス其通路狹隘、潮流急激ナルノミナラス夏期海霧ノ襲來アリテ遭難船舶尠カラス爲ニ航海業者ノ不安甚シク延テ根室、千島兩國ノ開拓ヲ阻礙スルハ遺憾ナルニ依リ速ニ該水道ニ適當ナル航路標識ヲ設クルト共ニ落石燈臺ニ霧笛ヲ附設シ以テ航路ノ安全ニ資セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和六年 月 日
貴族院議長 公爵徳川 家達
内閣總理大臣濱口雄幸殿

意見書案
北海道苦前村ニ航路標識設置ノ件

島ニ海底電信ノルノミニシテ然モ故障頻發シ夏期ノミハ漸ク三四回ノ定期船ノ便ヲ利用スルモ冬期ハ交通杜絶ノ爲メ住民ノ通信上ノ不便甚シク拓殖上遺憾ナルニ依リ速ニ前記各島ニ無線電信ヲ施設セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和六年 月 日

貴族院議長 公爵徳川 家達

内閣總理大臣濱口雄幸殿

意見書案

東海道線鐵道品川、田町兩驛間ニ停車場設置ノ件

東京市芝區車町士族工愛澤信公外四名呈出

右ノ請願ハ東海道線鐵道品川、田町兩驛間ハ東京市附近ニ於ケル最長ノ區間ニシテ其ノ中間ニ泉岳寺驛ヲ新設スルハ同方面ニ蟬集スル省線利用者ニ多大ノ利便ヲ與フルノミナラス他日東京市ノ築港ノ完成ト相俟テ交通並ニ經濟上資スルトコロ太ナルニ依リ速ニ之ヲ實行セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和六年 月 日

貴族院議長 公爵徳川 家達
内閣總理大臣濱口雄幸殿

意見書案

知識階級失業者ノ救済ニ關スル件

東京市本所區東駒形四丁目平民柴田千太郎外二百五十三名呈出

右ノ請願ハ東京市ノ失業者委託救済事業ニ頼リ請願人等知識階級失業者ハ各省官廳ニ配屬セラレ辛フシテ最低度ノ生活保障ヲ得ツツアルモ同事業ハ三月限り打切ナル爲メ四月以降ハ再び失業苦ニ陷ラサルヘカラサルニ依リ引續キ就職ノ方法又ハ適宜ノ對策ヲ講セラレ生活保障ヲ與ヘラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和六年 月 日

貴族院議長 公爵徳川 家達

内閣總理大臣濱口雄幸殿

意見書案

福島縣湯本驛北方暗渠開鑿ニ關スル件
福島縣石城郡湯本町長小泉三代喜外五百二十二名呈出

右ノ請願ハ福島縣石城郡湯本町ニ在ル常磐線鐵道湯本驛構内ノ北方ニ位シ同町ヨリ流下スル舊湯川ノ本流ニ合流スル地點

昭和六年 月 日

貴族院議長 公爵徳川 家達

内閣總理大臣濱口雄幸殿

意見書案

右ノ請願ハ近年小作爭議頻發ニ從ヒ手段益々陰險ニ傾キ其ノ間職業的煽動者策動シテ農村淳朴ノ思想ヲ詭激ニ導キ今ヤ經濟闘争ヨリハ寧ロ階級闘争トナリ小作米不納同盟又ハ小作地不還同盟ヲ敢行シ爲ニ農村ノ中堅ヲ成セル中小地主ノ倒産スルモノ累年一万ニ達スルノ事實ハ前途誠ニ寒心ニ堪ヘス然ルニ政府ニ於テ近ク小作法制定ノ議ヲ聞クモ若シ所謂社會的政

策トシテ小作人ヲ偏重セムカ反テ其ノ放縱ヲ助長セシムルニ依リ之カ偏重ヲ避クルト共ニ別ニ小作爭議取締法ヲ速ニ制定

シテ職業的煽動者及多數暴行ヲ嚴ニ取締リ以テ農村ノ安寧秩序ヲ保持シ福利ヲ増進セシメラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

ニ在ル暗渠ハ狹隘ナル爲メ一朝強雨ニ際會セハ到底吞吐ノ效ヲ奏セス從テ湯本市街ノ浸水頻々タルハ住民ノ困憊一方ナラサルニ依リ速ニ同暗渠ヲ開鑿セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和六年 月 日

貴族院議長 公爵徳川 家達

内閣總理大臣濱口雄幸殿

意見書案

小作爭議取締法制定ニ關スル件

和歌山縣日高郡湯川村農橋本太次兵衛外九名呈出

右ノ請願ハ近年小作爭議頻發ニ從ヒ手段益々陰險ニ傾キ其ノ間職業的煽動者策動シテ農村淳朴ノ思想ヲ詭激ニ導キ今ヤ經濟闘争ヨリハ寧ロ階級闘争トナリ小作米不納同盟又ハ小作地不還同盟ヲ敢行シ爲ニ農村ノ中堅ヲ成セル中小地主ノ倒産スルモノ累年一万ニ達スルノ事實ハ前途誠ニ寒心ニ堪ヘス然ルニ政府ニ於テ近ク小作法制定ノ議ヲ聞クモ若シ所謂社會的政

策トシテ小作人ヲ偏重セムカ反テ其ノ放縱ヲ助長セシムルニ依リ之カ偏重ヲ避クルト共ニ別ニ小作爭議取締法ヲ速ニ制定

シテ職業的煽動者及多數暴行ヲ嚴ニ取締リ以テ農村ノ安寧秩序ヲ保持シ福利ヲ増進セシメラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

シテ職業的煽動者及多數暴行ヲ嚴ニ取締リ以テ農村ノ安寧秩序ヲ保持シ福利ヲ増進セシメラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

シテ職業的煽動者及多數暴行ヲ嚴ニ取締リ以テ農村ノ安寧秩序ヲ保持シ福利ヲ増進セシメラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

シテ職業的煽動者及多數暴行ヲ嚴ニ取締リ以テ農村ノ安寧秩序ヲ保持シ福利ヲ増進セシメラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

シテ職業的煽動者及多數暴行ヲ嚴ニ取締リ以テ農村ノ安寧秩序ヲ保持シ福利ヲ増進セシメラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和六年 月 日

貴族院議長 公爵徳川 家達

内閣總理大臣濱口雄幸殿

意見書案

釋放者保護制度制定ノ件

東京府南葛飾郡南綾瀬町教師富井隆信外二千七百七十五名呈出

右ノ請願ハ釋放者保護事業ハ社會當面ノ緊要事ナルニ拘ラス今尙ホ該事業ノ成績不振ナルハ一面其ノ財源ノ窮乏ニ基クト雖モ他面釋放者保護團體ニ何等ノ法的機能ナキニ因ルコト多大ナルハ甚タ遺憾ナルニ依リ速ニ釋放者保護ニ關スル制度ヲ制定シ斯業ノ充實ヲ圖ラレタシトノ趣旨

モノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和六年 月 日

貴族院議長 公爵徳川 家達

内閣總理大臣濱口雄幸殿

シテ職業的煽動者及多數暴行ヲ嚴ニ取締リ以テ農村ノ安寧秩序ヲ保持シ福利ヲ増進セシメラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

意見書案

農村救済ニ關スル件

栃木縣鹽谷郡藤原村農會長星藤太呈
出

右ノ請願ハ栃木縣鹽谷郡藤原村ハ近時主
要物産蕎麥及ヒ林産物價格ノ低落ト事業不
振ニ困リ所得激減セルニ拘ラス支出之ニ
伴ハス殊ニ農林省ノ薪炭材拂下、價格ノ
如キモ既ニ生産木炭價格トノ均衡ヲ失シ
反テ負債ヲ累加スル等村民ノ疲弊困憊甚
シキモノアルハ遺憾ナルニ依リ同村ニ對
シ官營事業ノ振興、資金ノ還元、官有農
耕適地ノ開放、薪炭材拂下代金ノ低下、
椎茸栽培原木拂下手續ノ簡易化等ヲ實施
シテ以テ救済ニ資セラレタシトノ旨趣ニ
シテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモ
ノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依
リ別冊及送付候也

昭和六年 月 日

貴族院議長 公爵徳川 家達

内閣總理大臣濱口雄幸殿

意見書案

水産審議會設置ノ件

東京市麴町區内山下町帝國水産會
會長子爵野村益三外一名呈出

右ノ請願ハ我國水産界ニ於テ解決、施設
ヲ論究審議スヘキ幾多ノ重要問題アルニ
拘ラス政府ニ於ケル昭和六年度設置ノ農
林審議會ハ水産關係ノ重要懸案解決上不
十分ノ虞アルニ依リ速ニ水産審議會ヲ特
設セラレ以テ水産國策樹立ノ實ヲ擧ケラ
レタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大
體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院
法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和六年 月 日

貴族院議長 公爵徳川 家達

内閣總理大臣濱口雄幸殿

意見書案

人造絹絲保稅工場許可反對ノ件

大阪府北區中之島二丁目帝國人造絹
絲株式會社取締役社長佐藤法潤呈出
右ノ請願ハ人造絹絲保稅工場ノ目的ハ主
トシテ輸入原料ノ加工貿易ヲ保護助長セ
シムルニ在リシモ今ヤ外國ダンピング品
ノ捌ケ場ト爲リ製品ハ格外ニ廉賣輸出セ
ラルルニ依リ却テ近時長足ノ進歩ヲ爲シ
相當ノ輸出額ニ達シツツアル國產品ノ販
路ヲ侵シ延テ原料工業ノ發達ヲ阻害スル
ノミナラス寧ロ反テ海外ニ於ケル人絹工
業ヲ助長セシムルコトナリ關稅保護ノ

精神ニ矛盾スルモノナルニ依リ保稅工場

ノ新設竝ニ擴張ハ當局ニ於テ之ヲ抑止セ
ラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ
大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議
院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和六年 月 日

貴族院議長 公爵徳川 家達

内閣總理大臣濱口雄幸殿

意見書案

北海道紋別郡遠輕村ニ野付牛區裁判所
出張所設置ノ件

北海道紋別郡遠輕村醫師村上德治外
百六十六名呈出

右ノ請願ハ北海道紋別郡遠輕村ハ近時異
常ノ發達ヲナシ殊ニ同市街地ハ石北線鐵
道ノ開通ト共ニ北見ノ樞要地トナリ官公
衙會社銀行等多ク從テ登記事務激增セル
ニ拘ラス管轄登記所遠ク村民ノ不利不便
尠カラサルニ依リ同村及ヒ生田原村ヲ管
轄區域トスル野付牛區裁判所出張所ヲ同
村ニ設置セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族
院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決
致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及
送付候也

昭和六年 月 日

貴族院議長 公爵徳川 家達

内閣總理大臣濱口雄幸殿

意見書案

樺太ニ衆議院議員選舉法施行ノ件

樺太野田郡野田町製材業佐渡才之進
外百三十九名呈出

右ノ請願ハ樺太ハ領有以來既ニ二十五年
ヲ經過シ今ヤ文化ノ程度内地ニ等シク住
民モ亦臺灣朝鮮ト異ナリ悉ク風俗習慣ヲ
同フスル内地人ニシテ諸般ノ法制ヲモ凡
ソ母國ニ準セラルルノミナラス曩ニ町村
制施行ノ結果ニ徴スルモ島民ノ自治ニ對
スル訓練佳良ニシテ毫モ憂慮スヘキ點ナ
キニ拘ラス未タ衆議院議員選舉法ノ施行
ナキハ國民思想竝ニ拓殖發展上策ノ得タ
ル所以ニアラサルニ依リ當局ニ於テ之ヲ
實行セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ
願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候
因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付
候也

昭和六年 月 日

貴族院議長 公爵徳川 家達

内閣總理大臣濱口雄幸殿

意見書案

知識階級失業者救済事業費國庫補助ノ件

東京市淺草區新旅籠町平民醫師小野養治外十七名呈出

右ノ請願ハ現在東京市ニ於テ施行セラルル知識階級失業者救済事業ハ國庫補助ノ停止ニ伴ヒ三月末日ヲ以テ打切トナルモ今ヤ不況益々深刻ニシテ失業者増加ノ趨勢甚シキハ邦家ノ爲メ深憂ニ堪ヘサルニ拘ラス市財政ハ震災以來極度ノ窮迫ニ在リテ到底所要ノ資源捻出ハ不可能ナルニ依リ國庫ヨリ補助セラレ同事業ヲ繼續セシメラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和六年 月 日

貴族院議長 公爵徳川 家達

内閣總理大臣濱口雄幸殿

意見書案

東京ヨリ北海道札幌及ヒ樺太豊原間航空路開設ノ件

東京市芝區芝公園平民美濃部俊吉外十六名呈出

右ノ請願ハ航空路開設ノ計劃ハ主トシテ南方ニ偏シ東京以南ハ現ニ事業ヲ實施セラルルニ拘ラス東京以北ニ何等ノ計劃ナキハロシアノ極東定期航空路ノ開設ニ鑑ミ國防並ニ産業上遺憾ナルニ依リ速ニ新設會社ヲシテ東京ヨリ北海道反ヒ樺太豊原ニ至ル最短定期航空路ヲ開設セシメ漸次千島、勘察加ノ主要地ニ及ホサシメ又ハ既設會社ヲシテ北方定期航空路開設ノ豫定ヲ促進セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和六年 月 日

貴族院議長 公爵徳川 家達

内閣總理大臣濱口雄幸殿

意見書案

島根縣篠川郡上津村ニ郵便局設置ノ件

島根縣篠川郡上津村長楨原與一右衛門呈出

右ノ請願ハ島根縣篠川郡上津村ハ近時養蠶業發展シ且ツ畜産、農産、林産共ニ豊富ナル爲メ通信事務夥多ナルニ拘ラス最寄郵便局ヲ距ルコト遠ク通信上不便甚シ

キニ依リ同村ニ郵便局ヲ設置セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和六年 月 日

貴族院議長 公爵徳川 家達

内閣總理大臣濱口雄幸殿

意見書案

政府ノ綿羊飼育獎勵施設充實ニ關スル件

山形縣山形市旅籠町山形縣農會會長青木源三郎呈出

右ノ請願ハ有畜農業ハ農村振興ノ對策トシテ恰適シ就中綿羊ノ飼育ハ經營容易ニシテ且ツ婦女子ニ副業ヲ與フル等近時之ヲ飼育スルモノ漸増シ加之政府ニ於テ亦之ヲ獎勵セラルルニ依リ其ノ發達稍々見ルヘキモノアルモ未タ需要ノ三分ノ一ヲモ供給シ得サルハ甚タ遺憾ナルニ依リ當局ニ於ケル綿羊飼育獎勵施設ヲ充實セラレ益々其ノ興隆ヲ圖ラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和六年 月 日

貴族院議長 公爵徳川 家達

内閣總理大臣濱口雄幸殿

意見書案

奉天神原農場ノ既得權回復ニ關スル件
京都市左京區下鴨泉川町平民神原政雄呈出

右ノ請願ハ奉天神原農場四千五百餘方坪ハ帝國滿蒙發展ノ總根據地トシテ奉天城及ヒ滿鐵奉天附屬地ヲ包圍スル無二ノ重要地點ナルニ異ニ支那官憲ヨリ若干權益ト交換スルト許稱シ全然欺罔手段ニ依リ不法占據ノ厄ニ遭ヘリ爾來我出先官憲ニ對シ再三權益保全ノ請願ヲ爲スモ當該官憲ヨリ支那官憲ニ對シ何等既得權回復ノ手續無キハ甚タ遺憾ナルニ依リ速ニ之カ適當ノ對策ヲ講セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和六年 月 日

貴族院議長 公爵徳川 家達

内閣總理大臣濱口雄幸殿

○議長（公爵徳川家達君） 是等ノ請願ハ請願委員長ノ報告通りデ御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長（公爵徳川家達君） 御異議ナイト認メス

○議長（公爵徳川家達君） 明二十七日ハ午前十時ヨリ開會イタシマス、議事日程ハ決定次第本院彙報ヲ以テ御通知ニ及ビマス、本日ハ是ニテ散會イタシマス
午後五時二十四分散會

官報號外

昭和六年三月二十七日

貴族院議事速記錄第四十號